

八重神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は寛政年間（1789年～1801年）に地神社として創建したものと思われ、もと氏神は玉島八島の神前（かんざき）神社であったが、参拝に遠く不便のため、明治36年（1903年）に神前神社の主祭神猿田彦神を配祀神に迎えてまつり、八重神社と称し、氏神として信仰するようになった。昭和50年に拝殿、幣殿を新築し、本殿を現在地に移した。相殿には猿田彦神（さるたひこのかみ）、日吉神（ひよしのかみ）がまつられている。また、境内には末社として木野山神社があり、春祭を執り行っている。八重神社秋祭の前夜には、村おこしのための催物（舞踊、歌、焼き鳥など）が行われ、賑わうようになってきた。平成14年10月の秋季例大祭では、八重神社100周年記念として子供神楽が奉納された。

[前の写真へ次](#)

基本情報

神社コード 05042

神社名 八重神社（ヤエジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒719-0103 浅口市金光町八重205

電話番号

FAX番号

駐車場 有 1台

御祭神 土御祖神, 猿田彦神, 日吉神

御神徳 無病息災, 五穀豊穰, 交通安全

主な祭典 10月第3土、日：秋期例大祭
1月1日：新年祈願祭
5月5日：木野山神社春祭

宮司宅電話 0865-44-7510

URL

e-mail

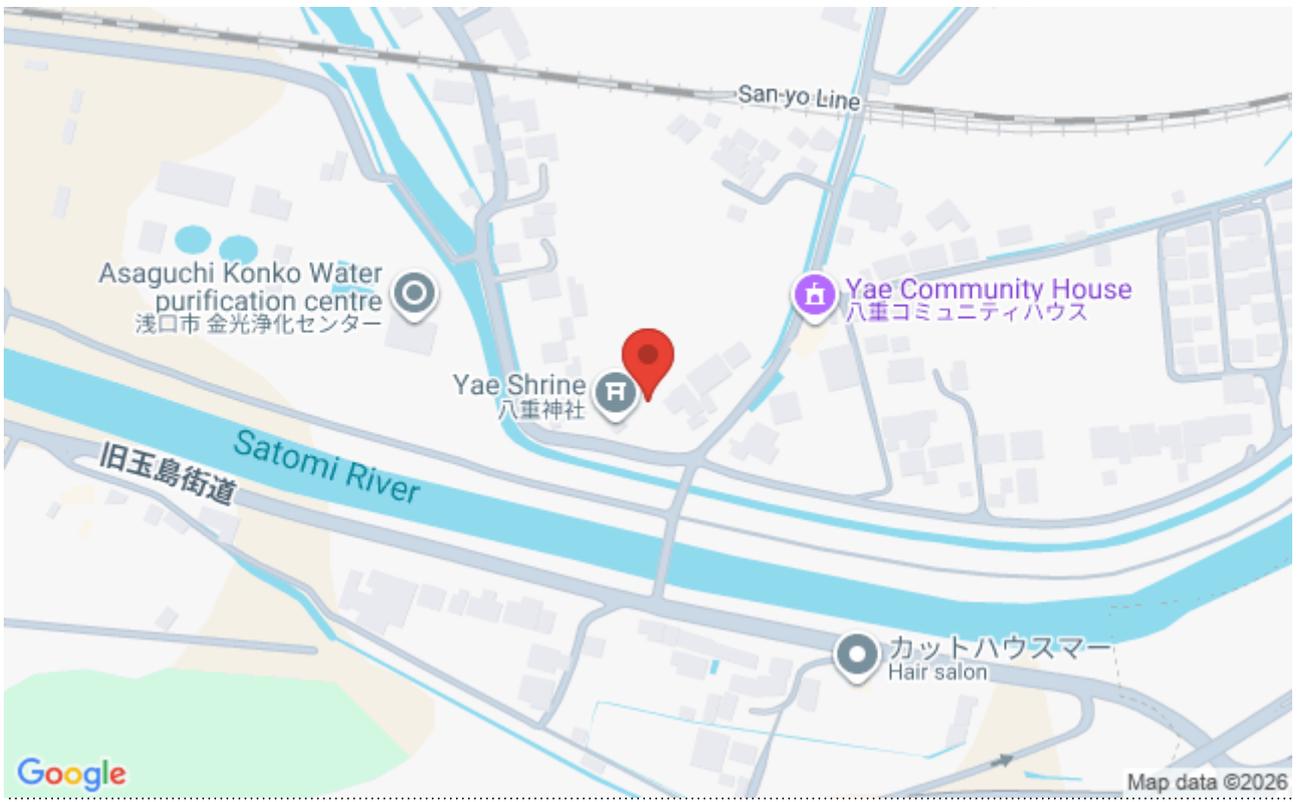
特記事項

氏子地域 浅口市（金光町八重）

交通アクセス

JR金光駅から東へ約1500m

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho